

●第46回海岸工学講演会プログラム

第1日／11月16日（火）

	第1会場（2階国際会議室）	第2会場（2階小ホール）
9:10 ～ 9:25	開会挨拶 海岸工学委員会委員長 酒井哲郎（京都大学） CEJ賞授与式	
9:30 ～ 10:50	<p style="text-align: center;">司会：松見吉晴（鳥取大学）</p> <p>(1) 多方向遷移波の造波理論 日本原子力発電 ○中谷耕一, 中央大学 水口 優</p> <p>(2) 分散性を任意次数まで考慮した高次 Boussinesq 方程式の一般形について 五洋建設 ○金山 進, 東北大学 田中 仁, 岩手県立大学 首藤伸夫</p> <p>(3) 曲線型多方向不規則造波装置の開発 東京大学 磯部雅彦・渡辺 晃・○小西勇介・都築臨太郎</p> <p>(4) 水平噴流に作用する重複波の影響について 電力中央研究所 ○森 信人</p>	<p style="text-align: center;">司会：山下隆男（京都大学）</p> <p>(200) 非成層期の東京湾における朔望周期の流れ場 運輸省港研 ○日比野忠史・細川恭史・鶴谷広一</p> <p>(201) 冬季東京湾における黒潮系暖水波及の実態解析 東京工業大学 日向博文・○吉岡 健・八木 宏・灘岡和夫</p> <p>(202) 東京湾における青潮簡易予測手法の開発 東京大学 佐々木淳・磯部雅彦・○藤本英樹</p> <p>(203) 3次元生態系・水質モデルによる東京湾の水質改善予測 国土総合建設 ○鈴木雅晴, 茨城大学 三村信男, コンピュータ・テクノロジー・インテグレイタ 塚田光博</p>
11:00 ～ 12:20	<p style="text-align: center;">司会：濱中建一郎（北海道東海大学）</p> <p>(5) 不規則波底面境界層の実験 東北大学 ○ムスタファ アタウス サマド・田中 仁・山路弘人</p> <p>(6) 不規則波のマッハ反射に関する研究 京都大学防災研 ○間瀬 肇・高山知司, 関西電力総技研 目見田哲, 金沢大学 由比政年</p> <p>(7) 曲水路を伝播する孤立波の透過・反射特性に関する研究 金沢大学 ○由比政年・石田 啓, 京都大学防災研 間瀬 肇</p> <p>(13) 矩形断面水路における浅水航走波の数値計算 埼玉大学 谷本勝利・Vu Thanh Ca, 東京久栄 ○小林豪毅</p>	<p style="text-align: center;">司会：八木 宏（東京工業大学）</p> <p>(204) 三浦半島沿岸での赤潮の発生と久里浜湾周辺での水塊移動 運輸省港研 ○日比野忠史・○細川恭史・鶴谷広一</p> <p>(205) 東京湾における赤潮の消長要因に関する考察 東京大学 ○佐々木淳・磯部雅彦, 大和証券 今井 誠</p> <p>(206) 珊瑚類一渦鞭毛藻類の種間競争を考慮した田辺湾の赤潮モデル 京都大学防災研 山下隆男, 京都大学 ○福神和興</p> <p>(207) 汽水湖沼における底層水質の急変現象と溶出の非定常過程 運輸省港研 中村由行, 九州大学 井上徹教・○足立義彦, 島根県衛生公害研究所 石飛 裕・嘉藤健二, 通産省工業技術院 山室真澄</p>
13:10 ～ 14:50	<p style="text-align: center;">司会：滝川 清（熊本大学）</p> <p>(8) 数値波動水路の開発に関する研究 東京大学 磯部雅彦・○梅村幸一郎, 上海交通大学 余 錫平, 運輸省港研 高橋重雄</p> <p>(9) 防波堤の波力算定への数値波動水路の適用性について 運輸省港研 ○蒋 勤・高橋重雄, 東京大学 磯部雅彦</p> <p>(10) 粒子法による直立護岸前面の碎波・越波過程の数値解析 京都大学 後藤仁志・酒井哲郎・○沖 和哉・林 稔, 関西電力総技研 目見田哲</p> <p>(11) 非線形緩勾配方程式を用いた回折の数値計算 東京大学 ○Samir Aboahadima・磯部雅彦, 上海交通大学 余 錫平</p> <p>(12) 非線形緩勾配方程式を用いた任意反射率を持つ構造物周辺の入・反射波浪共存場の解析 東京大学 ○有川太郎・磯部雅彦</p>	<p style="text-align: center;">司会：清川哲志（清水建設）</p> <p>(195) ドラム型遠心装置による直投土砂の堆積形状予測 東洋建設 ○三宅達夫・柳畑 亨</p> <p>(196) 投入土砂堆積形状予測モデルにおけるパラメータ設定と流れ場への適合性 東亜建設工業 太田正規・○荒井 清・矢内栄二, 東亜建設工業技研 五明美智男, 鳥取大学 松見吉晴</p> <p>(197) 塩水中における微細土粒子の凝集・沈降過程に関する研究 大阪市立大学 小田一紀・○農本 充, プロボート 宋 元平 一ベントナイトをモデルとして- 大阪市立大学 小田一紀・○農本 充, プロボート 宋 元平</p> <p>(198) Lagrange型固液二相流モデルによる海洋投棄微細土砂の拡散過程の数値解析 京都大学 ○後藤仁志, デンマーク工科大学 Jørgen Færdsøe</p> <p>(199) 沿岸域の底層における懸濁底態粒子の物理的挙動 通産省工業技術院 ○鷲見栄一, 東京水産大学 田中祐志</p>
15:00 ～ 16:40	<p style="text-align: center;">司会：喜岡 渉（名古屋工業大学）</p> <p>(14) 位相平均波浪変形解析モデルへの回折効果のモデルリングと適用性に関する研究 京都大学 間瀬 肇・高山知司, 徳島大学 北野利一, 高田機工 ○森安里夫</p> <p>(15) 傾斜海底地形上における波・流れ相互干渉のモデル構築 長崎大学 ○Mohammad Mohiuddin・富樫宏由・平山康志</p> <p>(16) 平面波浪場の数値解析における開境界処理法 運輸省港研 ○富田孝史</p> <p>(17) 開領域における波動場解析のための新しい無限要素 琉球大学 ○筒井茂明</p> <p>(18) ADI 差分法を用いたブシネスクモデルの打切り誤差解析 運輸省港研 ○平山克也・平石哲也, 東急建設 加藤雅也</p>	<p style="text-align: center;">司会：鶴谷広一（運輸省港研）</p> <p>(208) 紀淡海峡における海水交換と物質輸送過程の解明 大阪大学 石塚正秀・○中辻啓二</p> <p>(209) 広島湾北部海域の流動構造と海水交換特性 広島大学 川西 澄</p> <p>(210) 大村湾湾口近傍における潮流現象の現地観測と数値解析 長崎大学 ○中村武弘・多田彰秀, 西松建設技研 福本 正</p> <p>(211) 水質環境の動的変化に着目した英虞湾の現地観測 大成建設技研 ○上野成三・高山百合子・片倉徳男・岡田美穂・勝井秀博, 東京工業大学 瀧岡和夫, 三重大学 関根義彦</p> <p>(214) 閉鎖性湾の海水交流に関する研究-島根県中海・宍道湖水系について- 福井県立大学 ○上北征男・大竹臣哉・中村 充, 渔港漁村建設技術研究所 押谷美由紀</p>
16:50 ～ 18:10	<p style="text-align: center;">司会：木村 晃（鳥取大学）</p> <p>(48) ワイブル分布に従う極値データのN年最大統計量の定式化とその適用性 新潟大学 ○泉宮尊司</p> <p>(49) 波高の極値統計解析における層別化手法の精度の検討 愛媛大学 ○山口正隆・畠田佳男・大福 学</p> <p>(50) 波高の極値統計解析手法に関する国際共同研究成果との比較 愛媛大学 山口正隆・畠田佳男・大福 学・○野中浩一</p> <p>(51) 確率的低気圧モデルに基づく波高の極値推算システムの適用性 愛媛大学 山口正隆・畠田佳男・野中浩一, 京都大学 ○羽間義晃</p>	<p style="text-align: center;">司会：池谷 耕（鹿島建設）</p> <p>(76) 1998年バブアニューギニア津波の陸上で流勢と被害 秋田大学 ○松富英夫, 京都大学防災研 河田恵昭・高橋智幸, 岩手県立大学 首藤伸夫, 東京大学地震研 都司嘉宣, 防衛大学 今村文彦, 電力中央研究所 松山昌史, 東北大学 理化学研究所 牧 紀男, 韓国気象庁 韓 世燮</p> <p>(77) 1998年バブアニューギニア地震津波の波源に関する考察 防衛大学 ○藤間功司, 秋田大学 松富英夫, 東京大学地震研 都司嘉宣, 京都大学防災研 河田恵昭・高橋智幸</p> <p>(78) 1998年バブアニューギニア・シッサノ津波の数値的解析 電力中央研究所 ○松山昌史, 東北大学 今村文彦・橋 和正, 海洋科学技術センター 松本 刚, 東京大学地震研 都司嘉宣</p> <p>(79) 1998年バブアニューギニア地震津波の現地調査 京都大学防災研 河田恵昭・高橋智幸, 東北大学 ○今村文彦, 秋田大学 松富英夫, 防衛大学 藤間功司, 東京大学地震研 都司嘉宣, 電力中央研究所 松山昌史</p>